

ソルガム新品種の酪農家での実用化のとりくみ 畜産試験場

畜産試験場では重要な飼料作物であるソルガムの新品種「涼風」（平成 23 年品種登録）を育成しました。「涼風」は 1 年に 2 回収穫できる牧草タイプの高栄養ソルガムで、酪農家における乳牛への利用が開発目的の一つです。

本年 3 月～4 月の間、一般酪農家における利用性を実証するため、中信地域の酪農家で実際に給与しました。給与した「涼風」は昨年、畜産試験場で栽培してロールバールサイレージに調製したものです。その結果、乳牛の嗜好と採食は大変に良好で、生乳生産に十分利用できました。このため、実証試験を担当した酪農家は、乳牛の飼料として高く評価し、本年は「涼風」の自家栽培に取り組まれることになりました。

従来の牧草に比べ、夏枯れせず、収量も期待できます。今後、酪農家への一層の普及が期待されます。



乳牛の採食性は良好

担当者	後藤 和美	電話番号	0 2 6 3 - 5 2 - 1 1 8 8
-----	-------	------	-------------------------

[試験場だより・知って納得情報へ](#)

[畜産試験場に戻る](#)